

脱水素プラントの起工式を川崎市臨海部建設予定地にて開催

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構より助成を受けて進めている「有機ケミカルハイドライド法による未利用エネルギー由来水素サプライチェーン実証」事業において、川崎市臨海部にある東亜石油株式会社京浜製油所内に建設を予定している脱水素プラントの建設工事開始に当たり、建設予定地にて起工式を執り行いました。

起工式は、神事にはじまり、施主である弊組合遠藤理事長、施工会社である千代田化工建設株式会社 長坂代表取締役会長による地鎮の儀、ご来賓6名を含む8名による玉串奉奠等粛々に行いました。

その後、起工記念式典を同会場で開催し、来賓の挨拶を、経済産業省 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課長 江澤様、川崎市長 福田様、東亜石油株式会社 代表取締役社長 玉井様よりいただき、ご参集いただきました皆様方と共に集合写真撮影後、滞りなく執り行いました。

川崎での起工式を終え、いよいよブルネイ・ダルサラーム国と日本の両国共に建設工事が始まることで、弊組合および組合員各社の関係者一同、より一層気を引き締めつつ、力を合わせて2020年の水素サプライチェーン実証運転の実現を目指してまい進する所存であります。

